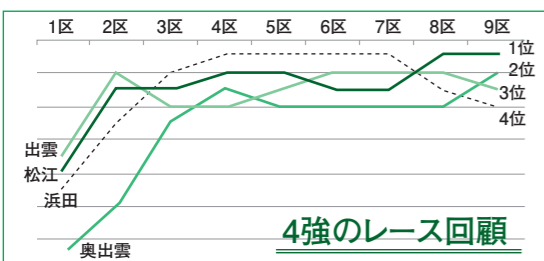




▲奥出雲町代表の皆さん



12月8日、第28回浜田-益田間駅伝競走大会が益田市の益田陸上競技場をスタートし、浜田市の旧しまねお魚センター前にゴールする9区間、42.195キロのコースで、38チームが参加し、開催されました。大会前に、松江市・出雲市・浜田市と共に4強と呼ばれた奥出雲町は昨年の3位から、順位を1つ上げ、見事2位に輝きました。

第28回 浜田-益田間駅伝競走大会 第2位

奥出雲町のスターターは、昨年も1区を任された村上倫選手。昨年より23秒タイムを縮め、2区の横田中ホッケー部戸屋響哉選手にタスキを渡し、最後のスパートで3人抜きを達成し、3区の世羅高校陸上部出身である小川愛斗選手にタスキが渡り、一気に5位まで順位を上げました。4区の田部雄作選手は、1秒差で区間賞を逃したものの、順位を3位まで押し上げ、圧巻の走りを見せました。5区は、短距離走が専門である仁多中藤原琉成選手、そして、女子中学生区間である6区は、仁多中3年生の足立結野選手が起用され、日頃の練習の成果を發揮しました。7区は、区間賞と2秒差で激走した内田陽太選手。4位でタスキを受けた8区の原一智選手は、視界に2位と3位を捉える事ができる距離でアンカーにタスキを託しました。アンカーの田部幹也選手は、オーバーランに気を付けながら前方の2選手を追い越し、見事2位でゴールテープを切りました。

表彰選手【区間賞】田部幹也さん 【敢闘賞】田部雄作さん 【ホープ賞】戸屋響哉さん

表彰選手【区間賞】田部幹也さん 【敢闘賞】田部雄作さん 【ホープ賞】戸屋響哉さん

第69回仁多郡駅伝競走大会

11月17日、第69回仁多郡駅伝競走大会が開催され、第1部の支部対抗に9チーム、第2部の一般参加に1チームが参加しました。各チーム6人の選手が横田地域23.9kmを擲で繋ぎました。1区から3区で区間新記録が生まれたほか、優勝した三成支部は横田コースの大会最高記録を1分26秒更新し、1時間14分5秒でゴールし、新たな記録を打ち立てました。



▲優勝した三成支部の皆さん

大会結果		
優勝	三成支部	1時間14分05秒
第2位	布勢支部	1時間22分36秒
第3位	阿井支部	1時間22分59秒

認知症サポーター養成講座



認知症サポーターとは「認知症サポーター養成講座」を受けた方が「認知症サポーター」となります。サポーターとは特別なことをする必要はありません。認知症について、正しく理解をし、できる範囲でお手伝いをする「応援者」です。

高齢化が進む中で65歳以上の4人に1人が認知症とこの予備軍となります。認知症は他人ごとではありません。誰でもなり得る病気です。皆さんの家族・近所・職場などで認知症の方と関わることはありませんか。

【自治会の集まりで】

行事・婦人会・自治会の研修に

【企業・商店など働く場所で】

窓口対応や訪問・レジ対応の参考に

【学校などの教育の場に】

人権・福祉教育など総合学習で人権や高齢者理解に

【サークル・親子活動友人と】

認知症について気軽に学びたい

講師：奥出雲町キャラバン・メイト
費用：無料
時間：1時間～1時間半
人数：おおむね10人以上（相談ください）



*認知症サポーター養成講座を受講された方には、認知症サポーターの証としてオレンジリングをお渡しいたします。

～地域を学び 地域で支える～

*詳しくは地域包括支援センターまでお問い合わせください。

奥出雲町地域包括支援センター
奥出雲町役場 仁多庁舎2階
有線：31-5132 電話：54-2512

おめでとうございます

令和元年度 島根県農林水産功労者表彰

多年にわたり仁多郡和牛育種組合の副組合長等を務められ、畜産振興に寄与された藤原重夫さん（横田）が受賞されました。

藤原さんは、仁多郡和牛育種組合の設立当初から役員を務め、優秀な種雄牛の作出に尽力されたことや、和牛改良組合の地域畜産指導員として、和牛繁殖農家の技術・経営の向上に努められたことが評価されての受賞となりました。

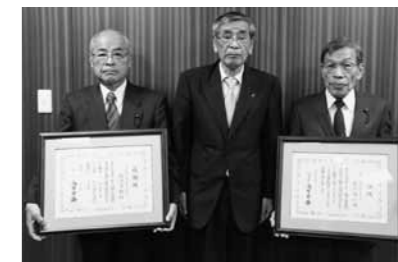


▲藤原重夫さん

おめでとうございます

選挙制度130周年記念 総務大臣感謝状拝受

今年度は、明治22年2月11日に衆議院議員選挙法が公布されてから130周年に当たり、これを記念して、多年にわたり選挙の管理執行に精励した方々に総務大臣から感謝状が贈られました。奥出雲町からは、10年にわたり奥出雲町選挙管理委員会委員長を務められた糸原健二さんと委員長職務代理者を務められた長澤嘉昭さんが受領されました。



▲(右)糸原健二委員長 (左)長澤嘉昭委員長職務代理者

町内2例目となる奥出雲農園「美味しまねゴールド」認証獲得



▲大畑部長から藤原代表へ認証書が手渡される様子

奥出雲農園（代表 藤原正樹氏）が「安全とおいしい」を兼ね備えた製品の生産者・生産方法を島根県知事が認証する「美味しまねゴールド」に認証され、11月21日に奥出雲農園で行われた認証書交付式で、東部農林振興センター雲南事務所農業普及部の大畑部長から認証書が交付されました。

奥出雲農園の藤原代表は、「美味しまね認証は、GLOBAL GAP（グローバルギャップ）やASIA GAP（アジアギャップ）等とは異なり消費者へ安全・安心な農業を行っていることと訴える事ができる大きな武器である」と話されていました。



令和元年度島根中央子牛共進会開催

11月15日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で、令和元年度島根中央子牛共進会が開催されました。今回の共進会では、生後4～12カ月の子牛が対象で、県内東部の市町から選抜された41頭が出品され、発育、栄養度などについて審査が行われました。

奥出雲町を代表して、第1区に7頭、第2区に3頭出品され、第1区で馬木地区 永沼浩伸さん出品の「みどり」号が次席に選ばれました。

出品者の皆様、応援いただいた皆様をはじめ、関係各位にお礼申し上げます。これからも地域をあげて優良牛の飼養育成に取り組んでまいります。



▲第1区 優秀賞 次席に選ばれた「みどり」号と出品者の永沼浩伸さん

出品区	成績(序列)	名号	出品者	地区
第1区 (生後4～7ヶ月)	優秀賞 次席	みどり	永沼 浩伸	馬木
	〃 4席	ふくのゆき	奥出雲町農業公社	
	〃 6席	はずき	野沢 逸男	八川
	〃 7席	ゆりふく	若月 康介	横田
第2区 (生後8～12ヶ月)	〃 8席	はるか	荒川 佳史	鳥上
	優秀賞 4席	さほひめ	金倉 弘美	阿井